



令和6年1月4日

第334号

〔発行〕(公社)神奈川県労務安全衛生協会藤沢支部  
支部長 いすゞ自動車株式会社 藤沢工場  
編集 藤沢支部 広報部 会  
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

# 年頭にあたって

公益社団法人 神奈川県労務安全衛生協会藤沢支部  
支部長 森 淳美



皆様、新年明けましておめでとう御座います。旧年中につきましては支部活動へご尽力頂き誠に有難う御座いました。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

猛威を振るった新型コロナウイルス感染症ですが、昨年3月にはマスクの緩和、続く5月には2類から5類へ移行されました。

こうした規制緩和の影響で国内の経済状況はV字回復となり、特にインバウンドについてはコロナ以前を大きく上回る勢いで多くの渡航者が日本を訪れています。また、為替もこれらを助長しておりこれが一つの大きな要素となっていると思われます。皆様の街や外出先でも、多くの外国の方が楽しく観光されている場面を見かけられたのではないのでしょうか。

当支部でも、各種教育・研修におけるの申込数がコロナ前の数字に回復し、安定した運営となって来ました。ご協力頂きました皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

さて令和5年は、第14次労働災害防止計画の初年度となっております。藤沢管内での10月末の労働災害者数ですが495件(コロナ除く)となっており、前年同期の496件(コロナ除く)とほぼ横ばい状態で推移しています。しかしながらこの内数の死亡災害については6件と既に2022年度累計2件を大きく上回っており、異常事態とも言える数となっております。

これを受け、昨年11月末に支部より会員事業場の皆様方へ「年末年始 労働災害防止活動についてのお願い(注意喚起)」を送付させて頂きました。時を遡る昨年6月末には一昨年に引き続き「労

働災害防止についての勉強会」を、いすゞ自動車藤沢工場において実施致しました。今回は活動を広める意味で、各部会の代表者及び本部より部長殿を迎え、現場の視察や意見交換などを行い、ご意見・ご質問・ご感想を頂きました。当日は一足早い夏日となり、熱中症対策などについても相互確認が出来たものと思います。

この模様ですが既に「労務安全衛生かながわ」や支部報、支部ホームページにも掲載しておりますので、未読の方は是非閲覧頂き日頃の労働災害防止活動にご活用頂ければと思います。また、今年度も藤沢労働基準監督署のご協力を頂き「労働災害防止における注意喚起」を各種教育や研修にて実施頂いております。非常にお忙しい中ご対応頂いております事を深く感謝しております。地道ではありますがこのような活動を続けることが、労働災害防止へ繋がるものと考え、持続して参りたい所存です。是非皆様方の事業場でも労働災害防止についての“意識を高め”会社ぐるみで安全な作業に取り組んで頂くようお願い致します。

最後に、藤沢支部のスローガン「安全は一人ひとりの意識から 世代をつなぐ安全対話 みんなで築く快適職場」について、最後の年度となりました。

一人ひとりがルールを守り、安全・衛生への注意を怠らず、互いが協力しあい事業場ぐるみで「労働災害防止」に努めて頂きますようお願い致します。

結びとなりますが、皆様の益々のご発展・ご多幸を祈願して、新年のご挨拶とさせていただきます。本年度もどうぞ“ご安全に”。

〔令和5年度(公社)神奈川県労務安全衛生協会藤沢支部スローガン〕

安全は一人ひとりの意識から  
世代をつなぐ安全対話 みんなで築く快適職場

# 新年を迎えて

藤沢労働基準監督署

署長 下川 眞徳



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は神奈川労務安全衛生協会藤沢支部の皆様には、労働基準行政の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年は第14次労働災害防止計画の初年度でした。この第14次労働災害防止計画ですが、令和5年(2023年)4月1日から令和10年(2028年)3月31日までの5年間を計画期間とし、死亡災害の5%以上の減少、死傷災害については増加傾向に歯止めをかけ減少させるという目標となっております。

計画の重点対策としては、

- 自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発
  - 労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進
  - 高齢労働者の労働災害防止対策の推進
  - 労働者の健康確保対策の推進
- などが挙げられています。

しかしながら、藤沢労働基準監督署管内で発生した休業4日以上死傷災害については、令和5

年10月末時点(新型コロナウイルスの影響を除いた件数)で495件と昨年同期の496件とほぼ同数ですが、労働災害による死亡者数については、すでに6名と昨年同期の2名から大幅に増加しています。これらの死亡災害の発生状況をみると、基本的な労働災害防止対策が十分に講じられていなかったケースが多くみられますので、労働災害防止のための重点実施事項として、

- 正しい作業手順と安全作業の基本の順守
- 作業開始前の打ち合わせの実施(予定外作業が生じた場合はその都度)
- 「安全の見える化」の推進
- 安全衛生教育の充実

などの事項について今後とも取り組んでいただきますようお願いいたします。

最後になりますが、神奈川労務安全衛生協会藤沢支部と会員事業場の皆様方の益々のご発展と、本年の皆様のご多幸を祈念して年頭のご挨拶とさせていただきます。どうぞ本年もよろしく願いたします。

## 経営者セミナー開催のご案内

開催日時：令和6年1月18日(木) 14:00～16:45 受付開始13:30～

場所：藤沢商工会館 ミナパーク 6階 多目的ホール1,2

基調講演：神奈川労働局 労働基準部長 加納 圭吾氏

テーマ「最近の労働行政をめぐる諸問題について」

特別講演：一般社団法人 話力総合研究所 理事長 秋田 義一氏

テーマ「～しごとがうまくいく～

しごと力を高めるビジネスコミュニケーション  
(話し方、聴き方)の秘訣」

参加料：2,000円/人 当日会場の受付(団体毎)にて現金でお支払下さい。



## 安・健・快 雑感

2023年何か新しいことを始めようと思い、体重が気になっていたのを筋力トレーニングを始めましたが続きませんでした。2月からランニングを始め、短い距離の5kmを目標に開始しました。始めた当初は全身の筋肉痛があり休日のみに行っていました。足を引きずりながら会社にいったことを覚えています。また辛くて途中で辞めてしまうと思い、ランニングアプリをダウンロードし走行距離や時間などを目で確認できるようにしました。また楽しくないと続かないと思い、骨伝導イヤホンを購入し、お気に入りの音楽を聴きなが

ら、楽しんでいきます。

体にも変化があり、まずは肩コリが軽減され、体重も5kg落ちてきました。続けることでの変化を実感しています。

新しい目標として10kmを1時間で走る目標をたてています。目標をクリアできるように頑張りたいと思っています。筋力トレーニングなどに再チャレンジしてバランスの取れた健康的な体にしていきたいと思っています。

これからも無理せず、自分のペースで、楽しみながらランニングを続け、健康的な生活を送っていききたいと思います。みなさんも一緒に健康な生活を楽しみましょう！

(株)ユニテック 桐原 芳雄

### ★事務局からのお知らせ★

#### <祈祷 公益社団法人神奈川労務安全衛生協会藤沢支部会員事業 安全衛生祈願>

新しい年を迎え、藤沢支部会員事業場で働く全従業員の皆さんの安全と健康を祈念し、藤沢労働基準監督署と合同で、1月12日(金)鶴岡八幡宮へ参拝に行き参ります。

#### <2024・2025年度藤沢支部スローガンの募集のご案内(2023年12月1日配信)>

全会員事業場が一丸となり安心して働き、健康で過ごすことができる職場の推進を図ることを目的に、1月31日(水)まで募集しています。皆様のご応募をお待ちしております。

#### <2023年無災害事業場表彰制度のご案内(2023年12月4日配信)>

- ・対象：従業員数が100人未満の会員事業場
- ・受付期間：2024年1月4日(木)～1月31日(水)
- ・無災害期間：2021年1月1日より2023年12月31日をもって、3年以上無災害を継続している事業場

★詳細は支部HP・TEL・メールにてお問い合わせください

◎支部HP <http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

◎TEL 0466-26-1991

◎メール [fujisawa@roaneikyo.or.jp](mailto:fujisawa@roaneikyo.or.jp)



### 〔当面の支部行事予定〕

第1回	フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育	2月1日(木)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第6回	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	2月6日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第2回	有機溶剤業務従事者に対する特別な労働衛生教育	2月13日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
第6回	職長教育(2日間)	2月19日(月)～ 2月20日(火)	会場：藤沢市建設会館4階大会議室
	健康づくり研修会	2月29日(木)	会場：藤沢商工会館ミナパーク 6階多目的ホール1.2

## 令和5年度 神奈川労務安全衛生大会開催される

令和5年度の神奈川労務安全衛生大会が、4年ぶりに対面にて横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催されました。

第1部では、神奈川労務安全衛生協会会長の挨拶に始まり、神奈川労働局長や神奈川県知事、横浜市長、中央労働災害防止協会理事長による祝辞、運営担当を行った協会横浜南支部長による大会宣言などが行われました。

また、表彰として、藤沢支部からは5名の方が労務安全衛生功労賞を受賞されました。これは長年にわたる安全衛生活動への功績が認められたものです。心よりお祝い申し上げます。

続いて第2部では、東京労災病院 治療就労両立支援センター管理栄養士 独立行政法人 労働者健康安全機構神奈川産業保健総合支援センター産

業保健相談員 平澤芳恵氏による「健康寿命を延ばす食生活 働く人のための動脈硬化」の公演が行われ、特別講演として、株式会社エーアイスクエア 代表取締役 石田正樹氏による「人口知識ビジネス応用への視点」が行われました。いずれも、各事業場の安全衛生管理において役に立つ貴重な講演となりました。

新明和工業(株)寒川工場 高松 信英

### 藤沢支部の功労賞受賞者(敬称略)

メルシャン(株)藤沢工場	横井 健
コベルコ溶接テクノ(株)	原 和之
ミネベアミツミ(株)藤沢工場	篠崎 陽介
三菱電機(株)鎌倉製作所	石崎 隆之
東海カーボン(株)湘南工場	澤口 崇

## 第82回 全国産業安全衛生大会開催される

「名古屋の地で掲げよう 安全・健康の旗印」をテーマに、9月27日から9月29日まで愛知県名古屋市中区で開催されました。

冒頭の大会宣言では、課題である作業行動に起因する災害やストレス、化学物質による健康障害などの課題に対し、今後安心して働ける職場環境を実現するためには第14次労働災害防止計画に掲げられた重点事項を確実に実施する事の重要性について織り込まれていました。

総合集会では、美濃芳郎厚生労働省労働基準局安全衛生部長による「労働安全衛生行政の動向」、

室伏広治スポーツ庁長官による「スポーツで未来を創る～ライフパフォーマンスの向上のためにスポーツが果たす役割～」の講演、分科会では、9つの分科会による講演が行われました。「労働者の健康確保と健康保持増進のために」では労働災害、精神障害の現状に強く印象を受け、第14次労働災害防止計画の重要性を裏付けるものとなりました。健康管理は自己責任ではなく社会全体で助け合う事が安心して働ける職場環境の実現への一歩に繋がるものと考えさせられる良い機会となりました。

日産工機(株) 松本 圭治

## 〔編集後記〕

謹んで新年のお慶び申し上げます。

みなさまはどのような新年を迎えておりますでしょうか。

わたしの場合ですが、年始恒例行事の一つに、正月三が日に初詣へ出掛けます。

幼い時は、初詣の理由や意味も知らずに、両親と一緒に初詣へ行き、受け取ったお賽銭を遠投した後、手を合わせるだけでした。

社会人になってからは、何の為に初詣へ出掛けるのか？周りのみなさまは何を祈っているのか？など、当時疑問に思ったことはインターネットで調べて理解し、今では今年の抱負や会社での無災害、家族の健康などを祈りながら、手を合わせるようになりました。

年々祈り事が増えていき、時間もかかり、欲張り過ぎて祈り過ぎ感が否めません。

新型コロナ流行期前までは、大勢の人がひしめく中で、肉体的苦痛に耐え抜き、参拝を済ませることが懐かしく思えました。

また、参拝が終わると年始の福袋を購入するために、長蛇の列に長時間並ぶのが恒例行事に追加されていきましたので、年始からハードな日になっていました。

何とか今年度は、恒例行事を分割して、体を酷使しない様に活動してみようと思っております。

くだらない独り言はさておき、世界に目を向けると、ウクライナ侵攻や他国との内戦及び紛争が絶えず続いており、心を痛める日が多い2023年でした。

日本では物価高の影響により、豊かな生活を願う日々が続いております。

2024年は、新型コロナが発生する前の様に、物価が安定して私達の生活が向上する年になって欲しいものです。

みなさまのご健康と無事故無災害及びご活躍の程、お祈りいたします。

メルシャン(株)藤沢工場 横井 健